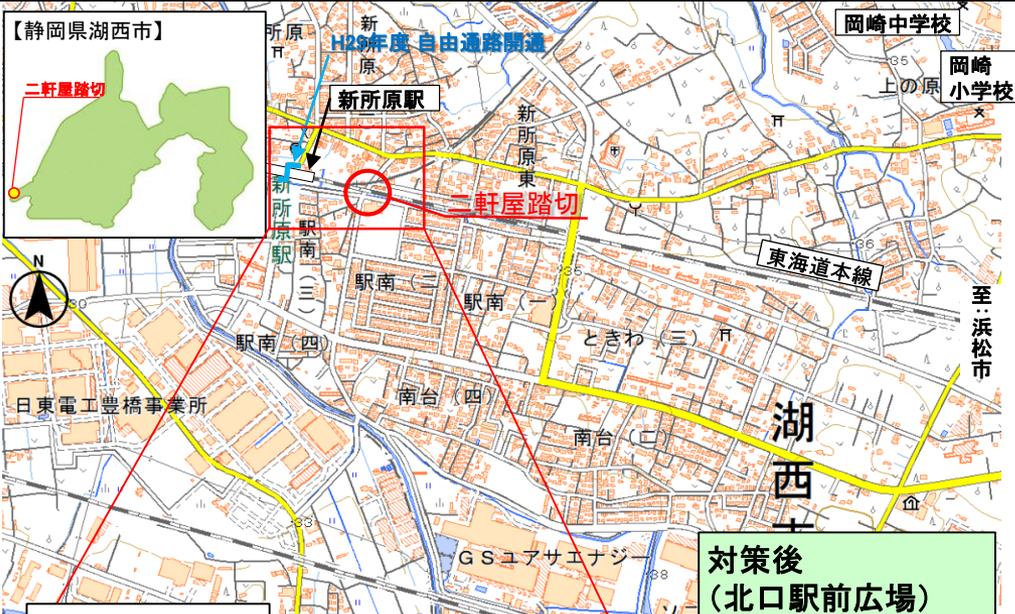


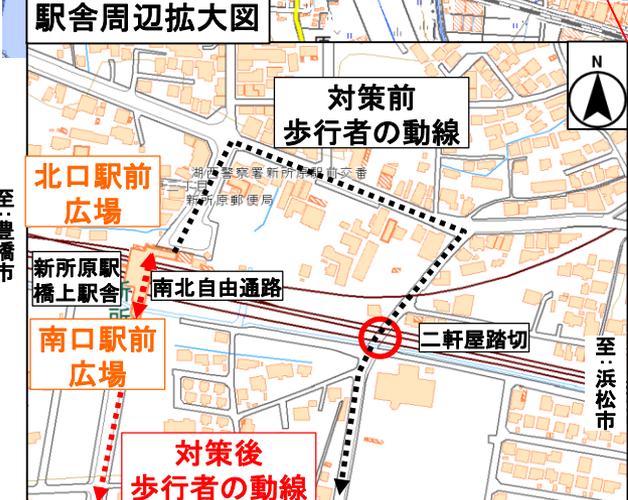
にけんや しずおか こそい
二軒屋踏切（静岡県湖西市）～橋上駅舎化・駅前広場整備・自由通路整備～

- 駅周辺対策（橋上駅舎化、自由通路、南北駅前広場、駐輪場整備等）により、踏切道を渡らずに駅へのアクセスが可能
- 歩行者動線が自由通路等へ転換し、歩行空間の安全性が向上



鉄道事業者名	東海旅客鉄道
鉄道路線名	東海道本線
道路管理者名	湖西市
道路名	新所原笠子線

- 当該踏切が抱える課題
 - ・歩道なし（地域課題）
- 現場特有の背景
 - ・北側改札から線路南側へ向かう利用者は、踏切道を横断する必要がある
 - ・通学路指定となっているが、踏切道に歩道が無く、車両と歩行者が輻輳（自動車交通量4,318台/日、歩行者交通量1,011人/日（H26））



対策後
（北口駅前広場）



現況



- 対策概要（対策完了H30年度） ※抜本対策は未了
 - ・橋上駅舎化に合わせて自由通路を整備（H29）
 - ・駅南北に駅前広場、駐輪場を整備（H30）
- 対策効果
 - ・南北の駅前広場整備と橋上駅舎化・自由通路により、歩行者動線が変化し安全性が向上（1,011人/日（H28）⇒288人/日（H29）⇒205人/日（H31））
 - ・「公共交通が利用しやすくなった」という設問のアンケートに対し、満足と回答した割合が向上（18%（H21）⇒37.9%（H29））

※平面図は地理院地図（電子国土web）を使用。踏切周辺拡大図は管理者提供資料を編集して使用。